

群マネの実施方針(島根県益田市、津和野町、吉賀町)

[群マネモデル地域としてのポイント]

「戦略的インフラマネジメント」「広域的・複数・多分野横断・包括的民間委託」に関する水平連携事例」

[実施内容]

(1) 業務のマネジメント戦略

① 対象範囲(インフラ分野×業務プロセス)

分野	日常的対応		計画的対応			
	直営	委託・工事	計画	点検	設計	工事
道路				橋梁点検	橋梁設計	
河川						
公園						
下水道						
その他				農林道点検	農林道設計	

■ R7年度(益田市、津和野町、吉賀町の1市2町)

■ R8年度(益田市、津和野町、吉賀町の1市2町)

* 上記の補足

<インフラ分野>

- * 道路: 橋梁、トンネル(トンネルはR5に点検を実施)
- * その他分野: 市道・町道・農道・林道

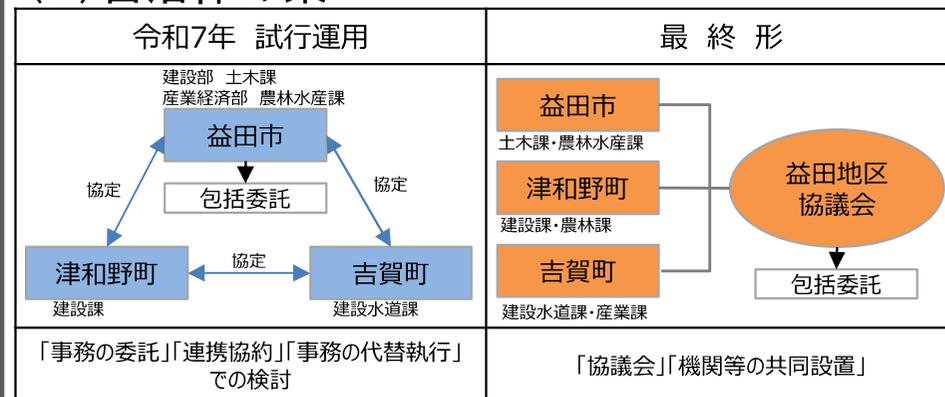
<業務プロセス>

- * アセットマネジメント(長寿命化修繕計画・個別施設計画更新)
- 橋梁点検、トンネル点検、橋梁修繕設計、トンネル修繕設計

② 発注方式等

- 契約期間の複数年化: 有(5年) **(無)**
- インセンティブの設計: 有(性能規定、総価契約等) **(無)**
- その他特筆事項(令和7年度は単年、仕様規定を想定)

(2) 自治体の束



地方自治法上の共同処理制度の適用: 有・無 **(未定)**

県技術センターとの連携: 有 **(無)** 将来的には有 垂直連携時に検討
 今後、益田市内部にて、「アセットマネジメント検討委員会(仮)」「群マネ推進WG(仮)」等を設立し、展開していく。
 また、現状にて具体的に検討していないが、益田地域である程度の成果があれば、島根県として水平連携・垂直連携を視野に入れるとのこと。その際には、島根県建設技術センターにも参加を依頼するとのこと。

(3) 技術者連携、データ連携

① 技術者連携の具体メニュー

⇒ 益田地区群マネ担当者会議(不定期開催)
 益田地区インフラ群再生戦略マネジメント推進会議にてセミナーを開始

② データ連携の具体メニュー

⇒ 現在、道路台帳の電子化について、3市町で同一システムの導入検討をしている。その際には、林業所管課(森林資源データ)との連携を含めて検討している。また、益田市では、検討しているシステムとAPI連携できるシステムにて市民要望「ますナビ」を既に導入している。(R5 デジ田)